

シンポジウム アート



を通じて考える インクルージョン

参加無料!

川崎市では、障がいのあるなしにかかわらずアート活動に親しめる環境づくりを進めています。

本シンポジウムでは、学校、福祉施設など地域で障がいのある方とともにアート活動に取り組んでいる方々をお招きし、活動紹介や意見交換を行います。

美術や音楽、ダンスなどのアート活動の、自由に自分を表現する、他者や社会とつながるといった力に注目し、多様なニーズを持つ人を排除せず、包み込み、支え合うこと＝インクルージョン(包摂)について考えます。

2017年11月27日(月)

14:00~17:00(開場13:30)

場所：ラゾーナ川崎プラザソル

JR川崎駅直結

川崎市幸区堀川町72-1
ラゾーナ川崎プラザ5F

基調講演



田園調布学園大学 鈴木文治 教授

川崎市立中学校教諭、神奈川県立第二教育センター、神奈川県教育委員会、神奈川県立平塚盲学校長、県立麻生養護学校長などを経て現職。

主な著書に、インクルージョンをめざす教育(明石書店)、排除する学校(明石書店)、ホームレス障害者(日本評論社)など多数。

長年に渡り、麻生区福祉の町づくり、川崎市のホームレス支援活動に取り組む。

お申込み

10月16日(月)からメールまたはFAXにて受け付けます。裏面をご覧ください。

主催：川崎市

後援：川崎市教育委員会

お問い合わせ：川崎市市民文化局市民文化振興室 文化創造推進担当

電話 044-200-3170 FAX 044-200-3248 メール 25bunka@city.kawasaki.jp

プログラム

14:00~ オープニング ミニコンサート

シンガーソングライター 松井苑子さん

14:30~ 基調講演 「障がいと芸術」

田園調布学園大学 鈴木文治 教授

15:10~ パネルディスカッション

Studio FLAT アートディレクター 大平暁さん

一般社団法人canawell 代表理事 岩永浩二さん

(社福)長尾福祉会しらはた 天野有希子さん

FLAT展かわさき 作品解説トーク

studioFLATアーティスト 山内健資さん

作品展同時開催!

FLAT展かわさき アートが人をつなぐ

11月15日(日)~29日(日) 10:00~18:00

ミュージア川崎シンフォニーホール企画展示室



出演者

オープニングコンサート



(歌)松井 苑子さん 国立音楽院研究科卒業、シンガーソングライター。10才の時ウィリアムズ症候群と診断された。元々好きな音楽に人生をかける決意のもと、アメリカのMusic Campに参加。そこから本格的にシンガーソングライターを目指す。2014年「音符の星」リリース。現在は歌にフルートやTAPダンスなどを交え、地域の音楽イベントや慰問演奏活動を毎月行っている。夢は「世界中の人と友達になること」。(ピアノ)松田光弘さん

パネルディスカッション



大平 暁さん 多摩美術大学大学院 修士課程 絵画専攻修了。「アートが人をつなぐ」をテーマに、社会の各所に結び目をつくっていきたくて考え、制作活動に取り組んでいる。2016年には、障がいあるなしに関わらずFLATに作品制作や鑑賞を行い、アートの魅力をダイレクトに感じることを目的とした、studio FLAT立ち上げ、そしてconnect project始動（現在活動中）。アートが人をつなぎ、新たな未来のデザイン、未知なる表現の価値創出を目指している。



岩永 浩二さん 長崎市出身。福岡大学卒業後レコード会社に入社、数々の制作を担当。沢田知可子「会いたい」は「21世紀に残したい泣ける名曲」第1位に。2008年～2010年 ミューズモード音楽院音楽プロデューサー専攻講師。2015年 一般社団法人 canawell 設立、代表理事就任。障がい児の為の「チャレンジ教室」の開催、文部科学省委託事業「文化芸術による子供の育成事業」、川崎市多摩区「磨けば光る多摩事業」等実施中。



天野 有希子さん 2012年 社会福祉法人長尾福祉会に入職。生活介護事業所「ファームランドながお」を経て、現在は障害者福祉サービス事業所「しらはた」で支援職員として勤務。学生時代からのボランティア活動でアートに触れ、現在も障がいの有無に関わらず地域の仲間として活動に参加している。勤務先では、利用者への余暇支援として創作活動を行っている。

作品解説トーク



山内 健資さん 川崎市在住。studio FLAT所属アーティスト。独特の表現でオリジナルのキャラクターを沢山描きだしています。物語がある時はそのお話を語りながら制作し、見る者を物語の世界へと引き込んで行きます。そして粘土で立体制作もこなし、近年では絵本の挿絵やイラストや商品のパッケージデザインを制作してみたいと作品への熱い想いを語っています。



■会場までのご案内
JR川崎駅改札を出て左折へ、ラゾーナ川崎プラザ入口がありますので、左寄りから中庭(2Fルーファ広場)へ出てください。そのまま直進、緑色の看板の下から建物の中へ、入って少し行った右側のエレベーターで5Fへ。スポーツクラブ、音楽教室の先にあります。
改札よりホール入口まで徒歩約5分です。

【参加申込】 10月16日(月)受付開始(先着200名)

申込先：市民文化振興室 FAX：044-200-3248 メール：25bunka@city.kawasaki.jp

申込方法：以下の必要事項をご記入のうえ、メールまたはFAXにてお送りください。

メールの場合は件名を「シンポジウム申込」として本文に以下の項目をご記入ください。

※申込多数の場合は先着順とし、ご参加いただけない場合のみ、ご連絡いたします。

ふりがな お名前	所属
ご住所 〒	メールアドレス
電話番号 ()	申込人数(介助者の方含む) 名
あてはまるものに☑をしてください <input type="checkbox"/> 手話通訳の希望 <input type="checkbox"/> 車いすでの来場 (手話通訳をご希望の方は、11月10日(金)までに事前申込が必要です。)	